

ひろの

議会だより

No.150

こども園 プール開き

今年もプールの
季節が来ました。
みんなとても楽し
そうです。

令和3年6月24日撮影



QRコードを読み込
むと議会の情報を見
ることができます。

P2

6月定例会
こんなことが
決まりました

P4

6月補正予算
一般会計大幅増額

P5

税の還流をはかり
効果的な予算措置を
(質疑)

P8

8人の議員が
町政を問う(一般質問)



令和3年第2回定例会を6月10日から11日までの会期で開き、新型コロナウイルス感染症の影響によって収入が減少した場合に国民健康保険税等を減免するための条例改正や、工事請負契約、令和3年度補正予算など、提出された議案をすべて可決しました。

また、議員が意見書の提出を発議し、討論の末、否決しました。
一般質問では8人の議員が、それぞれの対応や考えを問いただしました。



討論の末

賛成2
反対7

で否決

トリチウム他の放射性核種を含む汚染水の海洋放出方針の決定に強く抗議し決定の撤回を求める意見書

国が、福島第一原子力発電所のタンクに溜まっているトリチウムを含むALPS処理水の処分を海洋放出で行う方針を示したことを受け、阿部憲一議員が国等への意見書の提出を発議しました。議会の意見として提出するか否かをめぐって討論が行われ、採決の結果、賛成2、反対7で否決しました。

賛成

畑中 大子 議員
県産品の評価と自然を守るべき

海洋放出の方針決定後、県内で19の市町村が反対あるいは慎重にという意見書を出しています。
漁業ばかりでなく、農業、林業、販売業の方は10年間地道な努力を続け、県産の商品は評価が上がってきたところでしたが、すでに県産の魚などの売り上げに影響が出ています。
風評被害は国内の産業に大きなマイナスの影響を与え、海洋放出は自然を壊すことになるので、賛同をお願いします。

反対

黒田 政徳 議員
2年間で国の対応を見極めるべき

私は海洋放出をするべきだとは思っておりませんが、海洋放出まで2年間の猶予がございません。
この2年間で国が説明責任を果たし、風評被害にしっかり対応する過程を見てからでも、意見書を提出することはできます。
現時点で提出する必要はないと思いますので反対します。

新型コロナ被害 国保税等の減免を継続

昨年度に制定された、生計維持者が新型コロナウイルス感染症により死亡したり、重篤な傷病を負った場合や、収入が減少した場合に国民健康保険税や介護保険料を減免するための条例の改正を可決し、令和3年度も国保税等の減免を継続することとなりました。

その他の可決議案

- 議案第39号 広野町議会議員及び広野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について（改正された公職選挙法に基づき選挙カーなどの費用を公費で負担する条例を制定）
- 議案第40号 広野町子どもの権利条例の制定について（子どもを支援するための基本理念を定める条例を制定）
- 議案第41号 広野町税特別措置条例の一部を改正する条例（省令等の改正にともなう改正）
- 議案第42号 広野町復興産業集積区域における町税の特例に関する条例の一部を改正する条例（東日本大震災復興特別区域法等の改正に伴う改正）
- 議案第43号 広野町手数料徴収条例の一部を改正する条例（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う改正）
- 議案第44号 広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例（令和3年度の税率の変更及び軽減額の改定を行うための改正）

東町仮置場原形復旧工事

東町仮置場の全体を原形復旧する工事の契約を可決しました。今後は産業団地として整備が進められます。

工事の名称	東町仮置場原形復旧工事
工事の場所	下北迫字東町地内
工期	着工 令和3年6月12日 完成 令和4年6月10日
工事請負代金	2億6400万円
請負者	常磐開発・西本建設 特定建設工事共同企業体

折木地区土砂採取区域災害対策工事

硬質な岩盤の出現で道の駅として整備が出来なくなった土砂採取区域の崩落防止や排水対策を行う工事の契約を可決しました。今後は防災エリアとして整備する方針が検討されています。

工事の名称	折木地区土砂採取区域災害対策工事
工事の場所	折木字正木内地内 他
工期	着工 令和3年6月12日 完成 令和4年3月31日
工事請負代金	1億7050万円
請負者	田中・五社山 特定建設工事共同企業体

一般会計大幅増額 8対1で可決

今回の補正は、一般会計に、旧幼稚園舎を(仮称)文化交流複合施設に改装するための工事費や、駅東側で整備が進められている住宅地の販売に向けた費用などが計上され5億円を超える大幅な増額となりました。多くの質疑を経て、賛成8、反対1で可決しました。

6月補正

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	5億5445万円	61億0072万円
国民健康保険特別会計	14万円	8億1562万円
土地開発事業特別会計	392万円	1億5623万円
公共下水道事業特別会計	750万円	2億2029万円
介護保険特別会計	72万円	6億6401万円
合計	5億6673万円	79億5687万円

主な内容

●(仮称)文化交流複合施設整備事業	2億9920万円
●移住・定住促進事業	1億1307万円
●河川ハザードマップに基づく浸水シミュレーション作成事業	2500万円
●二酸化炭素排出抑制対策事業	993万円
●アルパカ飼育事業	567万円

反対討論

効果が見定められていない

阿部憲一議員

移住定住促進対策を
実施するにあたり、効果を見定めて費用を積算すべきです。
結果が出ない場合を想定しておらず、こう
いうお金の使い方は町民に申し訳が立たないため反対します。
質疑もしました。



旧幼稚園舎

6月定例会質疑

町内の税の還流を図るべき

門馬巧議員

東町仮置場原形復旧工事の受注者について、特定建設工事共同企業体を構成する事業者のうち、1社は町内に事業所がありません。町内事業者を育成し、税金の還流を図る観点から、町内事業者1社のみで工事を発注することはできないのですか。

林総務課長

町内の事業者で特定建設業許可を受けているのは2社のみであり、残りの事業者は一般建設業になります。今回の事業は2億円を超えており、建設業法により一般建設業は4千万円を超える下請けを出すことができないこと、工事の規模から町内事業者1社のみでの施工が難しいと判断したことから、指名委員会において町内事業者に受注機会を与えるため、共同企業体という方向付けをしました。

税の還流をはかり 効果的な予算措置を

6月定例会の質疑では、一般会計補正予算を中心に、必要に応じた費用の算定や、効率的な財政運営を図るための措置など、議員が様々な意見を出しました。その中の一部を紹介します。

アルパカの飼育費は適正か

黒田 政徳 議員

二ツ沼総合公園でのアルパカの飼育を(株)広野町振興公社に委託することですが、人件費、餌代、消耗品費、顧問獣医費というのはそれぞれいくらですか。

人件費などで受託者に過度な負担を与えないように費用を算出していますか。

小松 復興企画課長

餌代として年間約140万円、人件費で約150万円、獣医費で約24万円程度、その他が消耗品です。

飼育業務と他の業務を兼務することで十分に対応可能であるとのこと、こちらの費用で賄えると判断しています。



サイクルセンターを飼育舎に改修

費用対効果を担保せよ

阿部憲一議員

移住定住促進対策費約1億1000万円のうち、情報ポータルサイト等整備事業委託費に約5000万円の費用が計上されています。これだけの金額をかけて宣伝の結果が出なければ意味がなく、維持費もかかるため、PR会社を利用するなど他の方法を検討するべきだと思えますがいかがですか。

小松復興企画課長

ポータルサイトについては、既存のホームページ等と連携してシステムを作る費用となっており、ホームページの改修やアプリ、応援サイトの改修費用も含んでいます。

● 5月13日（木）
● 総務文教常任委員会
● 調査件名
● 広野駅東側開発について
● J F Aアカデミー福島への
● 取り組みについて

報告

を報告します

総務文教
広野駅東側開発
医薬品開発の今後は

第1期整備については、JR東日本が駅構内の跨線橋へのエレベーター設置工事を発注したとの報告がありました。

産業団地については、今後も企業や学術研究機関の誘致を積極的に進めていくとのことでした。

また、医薬品開発に係る連携協力において研究対象となるアルパカの飼育を（株）広野町振興公社により、二ツ沼総合公園で行うことなどについて説明がありました。

アルパカの飼育には予防接種や検診などを行うために獣医師との契約も必要になってくるとの回答で、委員からは飼育にかかる費用は適正に積算を行うよう要望しました。

第2期整備における子育て世代向けの住宅地開発について、令和3年度中の完成、令和

4年度春の販売開始を目指すとして整備を進めているとのことでした。

また、「広野駅東ニュータウン住宅用地取得支援事業補助金交付要綱(案)」が示され、震災以前に広野町に居住していた方も交付の対象となるとのことでした。

委員から、人により様々な事情があり、それに対応するために町長が個別に判断をできるようにする条文を整理すること、補助金の返還額については町税の還元なども計算して検討することを要望しました。

総務文教
J F Aアカデミー福島
生徒たちの様子は

4月5日に広野中学校入学式、4月6日に入校式を迎えたJ F Aアカデミー福島の生徒19人は、ゴールデンウィークに一旦帰省したが、体調不良やホームシックなどにならずに過ごしているとのことでした。

また、学校とアカデミーで交通安全教室を行い、今後は双葉警察署による交通安全立哨や、教職員に対しての交通安全教室などを実施する予定になっているとの回答でした。

委員より、町民にも子どもたちを見守ってもらえるような声をかけようとの提案がありました。



トレーニングに励むアカデミー生

委員会

各常任委員会の活動状況

● 5月14日（金）
● 産業厚生常任委員会
● 調査件名
● 農林業の振興について

産業厚生
農林業の振興
農地集積への取り組みは

人農地プラン実質化の推進、法定化された際の対応および農地集積率の向上を目指すための取り組みについては、浜通り・相双管内の目標達成率が約77%となっていることから、法定化された際にも町が地域の営農者と積極的に協議しながら推進していくとの説明でした。

農林水産省が農業の環境負荷軽減と生産基盤強化を目的として正式に決定した「みどりの食糧システム戦略」については、これまで取り組んできた環境保全型農業直接支払交付金事業を継続して取り組むとともに、付加価値のある特別栽培米や有機栽培米を促進していきたいとの説明でした。

新規就農者支援を目的とした農業次世代人材投資事業については、町が県の認定機関として就農を希望する方に

研修先を斡旋する制度であり、町に費用負担はなく、現在フロンティアひろので行っている研修内容は、水稲栽培の一連の作業を2年間通して行うもので、水稲の作業がない時期には野菜作りなどを併せて学ぶ内容になっているとの説明でした。

農産物加工施設の活用については、貸し出した実績はなく、今後は施設を利用していただけるような広報活動を実施しながら、町の農業振興に寄与するような取り組みを行う事業者への貸し出しについても検討していくとの説明でした。

委員から、税の還流を図るために県の圃場整備事業で使われている建設機械の燃料を町内事業者で補給してもらえよう県に要望すること、作付けされていない田んぼの状況を要望しました。



苗が伸びてきた水田

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

令和2年9月定例会での一般質問

小磯 利雄 議員

予防接種全町民に無料で実施を

コロナウイルス感染症が収束していない中、インフルエンザの同時流行に備えて希望する町民全員に予防接種を無料で行うべきではありませんか。



高齢者と中学生以下の予防接種を無料にします

定期接種となっている高齢者等に対するインフルエンザワクチン約5000円の接種費用は、これまで1000円の個人負担であったものを含め全額公費負担とし、併せて、乳幼児から中学3年生までの児童・生徒に対する接種費用の全額を助成していきます。今年コロナ対策を講じ、高齢者等に対するインフルエンザワクチン定期接種時期を早め、10月1日から開始します。



令和3年度は全町民に拡大されました

答弁のとおり令和2年度は高齢者等と乳幼児から中学3年生までの児童・生徒に対し、自己負担が無いように接種費用の助成等が行われました。

令和3年度は対象を全町民に拡大されました。

8人の議員が町政を問う

門馬 巧 P9

- 行政の土地借上げについて
- 道の駅の今後について

遠藤 浩 P10

- 新型コロナワクチン接種について
- 小・中学生の教育格差について

門馬 まりえ P11

- 広野町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画について
- 町政の継続について

北郷 伯弘 P12

- タクシー利用料金助成状況について
- 広野IGCC発電開始に向けて保安防災の安全管理体制について

畑中 大子 P13

- 福島第一原発の汚染水海洋放出反対意見について
- 折木下原地区への建設工事土砂の搬入について
- 給食調理施設の改善について

小磯 利雄 P14

- 災害時における初動対応について
- 建設残土118万㎡受入れについて
- 町道整備について
- コロナ禍、行政・組織について

渡邊 正俊 P15

- (株)広野町振興公社の事業経営の現況と今後の展望について
- 災害を想定した対応について

阿部 憲一 P16

- 新型コロナへの対応について
- 汚染水の放出を許すのか
- 避難者への郵送物の不達について

一般質問は、公の場である議会で、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いたですものです。

公共施設敷地

借地料の支払い金額は

町長／年間約543万円

門馬

町には、用地を買収できず借地のまま建設した公共施設等が数多くあります。今後、税収減少や財政悪化等が懸念され、少しずつでも買収ができればいいかと考えますが、令和3年度の借地の件数、総面積、総額、および昭和からの支払い総額を伺います。

町長

借地の件数は、町全体で27件です。総面積は、約1万8319㎡です。借地料の総額は、令和3年度における当初予算額で約543万円です。昭和49年度からの支払い総額は、1億5204万円です。

道の駅構想

今後の進め方は

町長／防災エリアとして整備

門馬

防災拠点道の駅の構想は、4つの専門部会でそれぞれ延べ数十回に渡り協議されてきました。

毎回傍聴していただき、町民選出の委員が、近隣県を含む地域の道の駅で黒字の施設が何力所あるかと聞いた際に、コンサルタントの方が40数カ所中1カ所もないとの回答があるなど、とても望ましいものではないかと記憶しています。結果的に整備することができなくなりまして、今後どのように進めるのか、また、令和2年度末までに要した費用を伺います。

町長

国土交通省と協議し、道の駅の整備は休止することとしました。今後は災害対策工事を進め、事業規模を縮小、機能変更し整備計画を改め、町民の命を守る「災害に強いまちづくり」に向けた、有事の際の防災機能を備える防災エリアの整備を進めていきます。令和2年度末までに要した道の駅整備事業の総費用額は、用地・補償費1億6100万円、調査・測量・設計委託費2億4500万円、工事費2億2200万円、合計6億2800万円です。



もんま たくみ 門馬 巧 議員



土砂採取区域



えんどう ひろし 遠藤 浩 議員

オンライン教育

充実に向けた対応は

教育長／タブレット、AI教材導入

遠藤

コロナ禍により、子どもの教育の多くが家庭に委ねられる結果となり、自宅での学習は家庭環境に大きく依存したため、教育格差が拡大した可能性があると考えますが、子どもたちの学習環境格差の是正や、個別指導の充実、質の高いオンライン教材の充実への対応を伺います。

教育長

小・中学校に、1人1台タブレット端末の配備並びに通信ネットワーク環境の再構築に着手し、オンライン学習体制を整えました。学校の臨時休業の際、インターネット環境が無い家庭においては、モバイル用ルーターを無料で貸し出して、学習環境に格差が生じない対応を行っています。さらに、4月からはAI型教材を導入したことで、子どもと先生の教育環境は、充実した個別指導となり、一人一人の習熟度別に応じたICTを活用した指導体制となっています。

コロナワクチン

接種の進捗状況は

町長／高齢者約半数が1回目接種

遠藤

①65歳以上の方々の接種が開始され、今後は基礎疾患を有する方や65歳未満の方々の接種も始まりますが、65歳以上の方と医療従事者等のワクチン接種状況を伺います。
②ワクチン接種予約をコールセンターおよび電子予約システムで行っていますが、電話が繋がらず非常に苦労したとの話を多く聞いています。
接種予約で大きなトラブルや問題はなかったのか、予約方法を改善する必要があるか伺います。
③2回目の接種前に感染した事例が出ており、2回目の接種まで予防対策を継続するよう注意喚起する必要がありますが、対応を検討するかどうか伺います。

町長

①高齢者のワクチン接種は、6月9日現在、1回目接種済みの方が7000人、摂取率が43・0%、2回目接種済みの方が15・4%です。
高野病院では、入院者72人のうち12人の方が1回目の接種を受け、医療従事者100人は2回目接種が完了しています。
馬場医院では、医療従事者12人の1回目接種が行われ、6月に2回目接種完了予定です。花ぶさ苑では、6月12日に入所者28人の1回目、7月3日に2回目の接種を行い、施設職員は29人のうち19人が2回目接種を完了しており、残りの10人の職員は、6月に2回目接種完了予定です。
②ワクチン接種予約開始初日と2日目に予約者が集中し、コールセンターへの電話が繋がりにくくなり、電子予約システムへの接続に時間がかかる事象が発生しましたが、3日目以降は発生していません。
今後、一般の方を対象とした予約は、電子申請が大部分であることが予測されるため、予約方法を変更する必要はないと判断しています。
③国、県と情報を共有、接種状況等を精査し、感染予防対策等の必要な情報を広報ひろの等により発信し、町民の理解と協力を頂き、迅速且つ確実なワクチン接種に取り組んでいきます。

町長選挙

立候補の意思は

町長／熟慮してしかるべき時期に

門馬

第2期復興・創生期間となる新たな10年に向けて、生活再建を念頭とした安心・安全な共生のまちづくりを着実に進めています。町長の任期が目前に迫っていますが、今日までの町政の方針を継続し、再度立候補の意志があるか伺います。

町長

第2期復興・創生期間となる新たな10年を迎え、町の復興・創生を新たに展望し着実に進展しています。しかし、復興・創生への道のりは、いまだ道半ばであり、町の復興・創生を成し遂げ、町民主体のまちづくりを進めるため、町長選への立候補については、町民の皆さまのご意見を伺い、熟慮して、しかるべき時期に町民の皆さまへ意思表示をしたいと考えています。

高齢者福祉

機能強化への取り組みは

町長／関係機関と連携し強化

門馬

①広野町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画は昨年度が最終年度でしたが、利用者本位のサービスを提供するために社会福祉協議会の機能強化について、どのような取り組みをされたか伺います。
②デイサービスセンター「花ぶさ苑」の機能強化については、どのような取り組みをされたか伺います。
③地域包括センターは、地域における介護・福祉・保健・医療などの相談窓口であり、地域包括ケアシステムの核となる機関です。誰もが住み慣れた地域で最後までいきいきと助け合って暮らせる仕組みづくりについて話し合う協議体の立ち上げを検討しています。

町長

ことになっていますが、どのような状況になっているか伺います。
④広野町特別養護老人ホーム花ぶさ苑は、本年4月より公設民営により事業継承していますが、花ぶさ苑の現状と今後の展望について伺います。



もんま まりえ 議員



広野町特別養護老人ホーム花ぶさ苑

①全職員を対象とした月例ミーティング、サービス提供責任者等による事業状況報告会、部門毎の事業状況検討会、毎月の介護事業運営会議、相互の情報共有を行い、利用者の処遇改善やサービスの質の向上に向け取り組みを提供を行っています。
②社会福祉協議会と広桜荘が一体となって、令和2年度に特殊浴槽

および入浴リフトを更替、令和3年度にマッサージチェア7台を更新し、今後は広桜荘浴室壁面等劣化度調査を実施し、適切な環境整備に取り組んでいきます。
③「広野町地域包括支援センター」運営協議会「を」設置し、地域における介護保険以外のサービスとの連携の形成、助け合う仕組み作りについて協議を行います。
④定員40床に28人が入所し、職員29人体制で施設運営に取り組んでいます。
震災以前から今日までの取り組みを引き続き、圏域におけるニーズ、介護基盤、待機者数の状況を精査し、県との情報共有、協議を行い、指定管理者制度における適切な収支バランスによる健全な運営管理に取り組んでいきます。



きたごう みちひろ
北郷 伯弘 議員

タクシー

助成事業の利用状況は

町長／107人に2500枚発行

北郷

75歳以上の高齢者や運転免許返納者など公共交通や他者の協力無くしては外出できない方に対し、タクシー料金の一部を助成し、買い物や通院等日常生活の利便性の向上と外出時における経済的・精神的負担を軽減することを目的として、本年度より実施している助成事業について、利用状況を伺います。

町長

75歳以上の高齢の方、身体に障がいのある方、運転免許証自主返納者等を対象とし、合計で850人の方が対象となっております。町内での利用において、1枚500円券のタクシー券を最大1人24枚助成するものです。6月1日現在107人の申請があり、2568枚のタクシー券を発行しています。6月1日現在151枚、7万5500円の利用がありました。

I-GCC

災害時の連絡体制は

町長／協定により連絡体制確立

北郷

広野I-GCC発電は、石炭をガス化し複合発電設備と組み合わせることにより、従来型石炭火力よりも高効率で発電できる発電所で、広野火力発電所構内において、平成29年より工事に着手し、令和3年3月より試運転を開始し9月の本格稼働を目指しています。そこで、災害時における(株)JERAと広野I-GCCパワー合同会社の連絡体制と町に対する連絡体系はどうか伺います。

町長

平成29年2月1日、(株)JERAと広野I-GCCパワー合同会社の両発電所は構内の連絡体制について、相互連携・協力基本協定の締結により、災害発生時の通報連絡体制が確立されています。発電所構内において火災、人身災害等の事象が発生した場合、予防規定及び防災規定に基づき、両発電所から町に情報が入ります。令和2年8月、広野I-GCCパワー合同会社が石油コンビナート等災害防止法に基づき特定事業所として県から指定を受けたことにより、出火、爆発、石油等の漏洩等の異常現象等があった場合、福島県石油コンビナート等防災計画に基づき、双葉地方広域市町村圏



広野I-GCC

組合消防本部を通し、町に情報が入ります。

汚染水

反対意見についての考えは

町長／国が万全な対策を取るべき

畑中

福島第一原発事故の現場で溜まり続ける汚染水を海洋放出すると政府が決定しましたが、県民は簡単には認められない状況です。漁業者や農林業、生協連等4団体の反対表明をどのように考えますか、伺います。

町長

国からの説明が十分に行われておらず理解が得られていない結果であり、理解を得るため、国が責任を持って全力で取り組まなければならぬと考えます。処理水の取り扱いの実態と安全性、科学的根拠に基づく更なる丁寧な説明と社会的合意形成の両輪から、国民の理解を得るため万全な風評被害対策を講じた場合の賠償など、国があらゆる手段を講じなければならぬと考えます。

土砂搬入

町が町民に説明すべきでは

町長／必要があれば県と共に説明

畑中

5月16日に住民説明会が行われた(株)五大と草野建設(株)の土砂搬入計画について、住民説明会のお知らせは第4行政区だけに行われたようですが第3行政区についてはどのように考えますか。また、この現場から出る水が折木川に流れ、周辺に影響がないか、住民が心配しており、町も工事の状況を把握すべきではないですか。

町長

県が募集している公共工事建設発生土の有償民間受入地に(株)五大と草野建設(株)が登録申請しているものです。県の指導のもと事業が適切に行われることについて、町民への説明が必要となった場合には、発注者である県と共に説明会を行ないます。土砂を運搬する車両が第3行政区内を通過するのであれば、県の指導のもと事業者に説明するよう要請します。排水先の折木川へ汚濁水が流れ込まないよう、河川管理者である県に要請すると共に、水質汚濁状況の情報を共有し、現場を監視して対応していきます。

給食調理場

配管の改善を

教育長／改善し安全対策に取り組む



小学校の給食時間

畑中

学校給食に関して、(株)広野町振興公社の管轄はどこまでですか。給食調理場に、配管が床の上に出ている場所があるようですが、調査して改善すべきだと思えますがいかがですか。

教育長

(株)広野町振興公社への委託業務は、調理業務、給食配送業務及び衛生管理業務です。常時、配管が出ていることはなく、フライヤーや回転釜を使用する際に、一時的に調理台を移動して使用することにより、配管が一部表に出ます。施設、設備及び備品の営繕計画において配管の改善を行い、安全管理に取り組みます。



はたなか ひろこ
畑中 大子 議員



こいそ としお 小磯 利雄 議員

町道整備

折木の町道に歩道を

町長／用地協力得られていない

小磯

①折木東下亀ヶ崎の町道整備に進展がありませんが、町道整備計画について伺います。
②北迫線、下浅見川線の経済性について具体的に伺います。
③現状の町道は交通安全上問題があると思われ、考えを伺います。

町長

①町道高倉・亀ヶ崎線は平成18年度までに1461mの歩道を設置しました。

土砂搬入

町に相談はあったか

町長／相談受け理解得るよう要請

小磯

①令和3年7月からの4年間、平日毎日延べ台数450台、総受入量118万㎡の建設発生土が折木下原地内へ搬入されること、近日中には登録予定とありましたが、町に相談はありましたか。
②防災緑地の搬入土量は約11万7000台と聞いています。
③令和3年3月に福島県土木部長に対し、前第4行政区長と緊急要望書を提出し、地元調整・同意を得た書類の添付を義務付けることを要請しました。

町長

①1月21日に大量の土砂を搬入するための住民説明会について相談があり、地域住民への説明と理解を得てから事業に着手するように要請しました。
②防災緑地等の搬入土量は総量62万㎡、10tダンブトラックで換算し約11万7000台と聞いています。
③令和3年3月に福島県土木部長に対し、前第4行政区長と緊急要望書を提出し、地元調整・同意を得た書類の添付を義務付けることを要請しました。

行政組織

効率化の取り組みは

町長／適切に対応している

小磯

①行政組織のスリム化、高効率化、低コスト化を図るため組織の統合・廃止・兼務体制について伺います。
②新型コロナウイルスの影響による税の徴収猶予の申請件数と今後の税収見込み、対応について伺います。
③少子高齢化の進行、頻発激甚化する自然災害への的確な対応体制について伺います。

町長

①課内での兼務辞令を発令し、職員負担の平準化に取り組んでいます。
②令和2年2月1日から令和3年2月1日までに納期限が到来する町税の徴収猶予申請件数は10件です。

こんな質問もしました

災害時の初動対応
災害発生時に町民にメッセージ送信を
町長/緊急速報メールを送信

災害対応

避難行動の手順書充実を

町長／河川ハザードマップを作成

渡邊

①災害発生時における、対応のための行動規範の手順書は必要不可欠なものです。今後の取り組みについて伺います。
②町内には数多くのため池がありますが、事故防止対策はどのようになっていますか伺います。
③災害対応を踏まえた道路行政は今後のように進めるのか伺います。

町長

①総合的な防災マップを令和2年3月に作成し全戸配布しました。災害に対する防災・減災の行動規範の手順書として、河川のハザードマップの作成に取り組みます。
②県は、町内にあるため池14カ所を防災重点農業用ため池として指定しました。
町は、令和2年度に西の沢ため池、関の上ため池、小松ため池、本沢ため池の4カ所の耐震診断を実施した結果、問題がないことを確認しました。残る10カ所について耐震診断を実施します。

二ツ沼公園

来客増加への取り組みは

町長／イベント通してPRする

渡邊

①二ツ沼総合公園への来客増加策、および公園内施設を利用した利益拡大に向けた今後の取り組みについて伺います。
②(株)広野町振興公社の事業現況と、今後の展望は出資者として町として臨むのか伺います。

町長

①二ツ沼総合公園の新たな魅力の創出を図るべく、広野産バナナやふたば未来学園の高校生と6次化商品の開発など、魅力を効果的に組み合わせ、PR活動を積極的にを行い、来場者の増加・利益拡大を追求していきます。
②広大な芝生広場と大型遊具は、家族連れ、憩いの場となっており、パークゴルフ場は町内



わたなべ まさとし 渡邊 正俊 議員



広野産バナナ

外から年間約3万人の利用者があります。広野産バナナ事業における生産基盤の強化や国産コーヒの試験栽培に着手し、健全な経営体制を構築し、暖房費の省エネルギー化を図るため、再生可能エネルギー導入に取り組んでいます。
町と東京大学アイソトープ総合センターの共同事業など、町は(株)広野町振興公社と町勢進展のため協働で取り組んでいきます。



あべ けんいち
阿部 憲一 議員

汚染水

放出を許すのか

町長／国が万全な対策を取るべき

阿部 複合汚染・多重被曝の環境に暮らす町民に対して汚染水の放出による長期の吸引被曝・経皮吸収を加えることは許されません。長期保管には貯水効率の高い大型タンクへの移し替え、石油備蓄基地のような整備など様々な対策を講じていくべきです。町長は具体的に何をすべきかと考えますか。

町長 国は、国民の理解を得るため万全な風評被害対策を講じ、万が一風評被害が発生した場合には賠償など、あらゆる手段を講じて全力で取り組まなければならないと考えます。

コロナワクチン

健康被害を防止する責任は

町長／国の救済制度が適用

阿部 ①WHOは癌で死んでもPCR検査で陽性ならば新型コロナウイルスを死因とするよう勧告。厚生労働省も全国に通告。医療機関も補助金を受けるために追従し、数字が水増されていきます。実際の死者数はECMO等を使用して亡くなった人数などから千人ほどでは。対してインフルエンザ死は毎年3千人。また今年1月22日までPCR検査のCT値を42以上にしていたため、感染者数も水増し。世界5大医学雑誌は新型コロナウイルスの悪性度はインフルエンザよりも低いとする。町長には以上の認識はありますか。

②当町で使用するファイザーのmRNAワクチンは同社の元副社長やノーベル賞受賞者が接種に反対。生体実験の猫は2年後には全匹が死亡。ノルウエー

では12・4万人が接種して783人が因果関係ありで死亡。町には町民の健康被害を防止する責任があるが、町の法的・道義的責任は。③イベルメクチンは治療薬で、世界での臨床投与で軽症化78%、予防85%、死亡率74%改善。厚生労働省は駆虫以外での使用を承認し、保険適用。高齢者はコロナ恐怖症に陥っており、町はこれを整備するべきでは。

④インフルエンザでも高齢者や特定の基礎疾患のある人は重篤化死亡。感染経路は一番に家庭。そうした身内がいる町の職員には特段の措置が必要では。

郵送物

避難者への対応は

町長／原則は住民票の住所

阿部 役場から避難者への郵送物は町内の住所に送られるようになっており、しばしば役場に返送されますが、役場からは連絡もなく、トラブルが発生。善処されていますか。

町長 平成29年7月から行政通知は、原則として住民票の住所に送付しています。長期入院などの理由で、本人に代わって親族などが通知を受け取る必要が認められた場合は、広野町行政サービスに係る送付先変更申請書により対応しています。

第3回臨時会

4月21日に第3回臨時会を開きました。未来のかけ橋エレベーター設置工事の契約を可決し、また、広野町税条例等の一部を改正する条例の専決処分を承認しました。

未来のかけ橋エレベーター設置工事

すべての人の円滑で安全な移動と、駅周辺の一体的な復興を図るため、跨線橋の両脚にエレベーターを整備します。

工事の名称	未来のかけ橋エレベーター設置工事
工事の場所	下浅見川字柳町地内
工期	着工 令和3年4月22日 完成 令和4年3月22日
工事請負代金	1億3970万円
請負者	仙建工業株式会社福島支店



第4回臨時会

5月27日に第4回臨時会を開きました。県が新型コロナウイルス感染症拡大防止のために全域で緊急特別対策等を実施している中で、売り上げが落ちている中小企業者等の事業継続を支援するため、家賃等の支払いに対する臨時的な補助金を交付する費用を計上した補正予算を可決しました。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	1344万円	55億4627万円
広野町新型コロナウイルス対策 中小企業者等支援事業補助金 1344万円		

第5回臨時会

6月25日に第5回臨時会を開きました。農業委員会委員の任命は討論の末、不同意となりました。また、議員の発議が可決され、議会基本条例に関する調査特別委員会が設置されました。

討論の末 賛成4 反対5
農業委員の任命は不同意

反対 ふさわしくない方が含まれる
門馬 巧 議員

3年前に同意したある方について、非常に批判が多くありました。この方は、社会規範に照らしてふさわしくなく、公職に就くことは認められないので反対します。

賛成 使命感あり、推薦も受けている
渡邊 正俊 議員

選考された方々は、それぞれ町の農業をリードするべく、また、それができる方々であると推薦を受けています。地域農業のリーダーとして活躍することを望んで賛成します。

特別委員会設置 広野町議会基本条例に関する調査特別委員会

黒田政徳議員の発議を可決し、広野町議会における基本条例の必要性、制定する場合は内容等を調査するための特別委員会を設置しました。委員には議長を除く9人全員が指名され、委員の互選により、委員長には小磯 利雄 議員、副委員長には黒田 政徳 議員を選出しました。

議会の議長や、各委員長から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。

このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村会が主催する会議にも出席しています。

令和3年4月1日～6月30日

○：出席 ×：欠席 △：遅刻、早退 ー：員外 弔：弔事 研：研修 公：公務 病：病気等

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				阿部憲一	北郷伯弘	遠藤浩	北郷幹夫	門馬まりえ	畑中 大子	小磯利雄	門馬巧	渡邊正俊	黒田政徳
出席回数(回)				10	11	9	13	7	12	11	10	11	10
会議回数(回)				12	12	9	13	9	12	12	10	12	10
4	6	火	広報委員会	○	○	-	○	-	○	○	-	○	-
4	13	火	広報委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-
4	21	水	令和3年第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	13	木	総務文教常任委員会	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○
5	14	金	産業厚生常任委員会	病	○	○	○	-	-	弔	○	-	-
5	27	木	第4回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	2	水	議会運営委員会	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○
6	10	木	令和3年第2回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	11	金	令和3年第2回定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	21	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	23	水	広報委員会	○	○	-	○	-	○	○	-	○	-
6	24	木	福島第一原子力発電所視察	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○
6	25	金	令和3年第5回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	30	水	広野IGCC視察	○	○	○	○	病	○	○	○	○	○

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、行政視察の受け入れを見合わせています。

議会の様子を見てみませんか？



次回の定例会は9月です

議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名をご記入いただくだけで、議会を傍聴できます。また、定例会の録画映像をインターネットでも配信しています。広野町ホームページまたは、右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご視聴ください。



広野町ホームページ
<https://www.town.hirono.fukushima.jp/>
 議会映像ホームページ
<http://hirono.k-quick.net/>



○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票
 ※議長は採決に加わりません。

令和3年4月 第3回臨時会

議案等番号	件名	議決月日	出席者数	表決者数	賛成	反対	議決結果	議員名(議席番号順)											
								1 阿部憲一	2 北郷伯弘	3 遠藤浩	4 北郷幹夫	5 門馬まりえ	6 畑中 大子	7 小磯利雄	8 門馬巧	9 渡邊正俊	10 黒田政徳		
議案第36号	専決処分報告及びその承認について(広野町税条例等の一部を改正する条例)	4/21	10	9	9	0	原案承認	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	工事請負契約の締結について(未来のかけ橋エレベーター設置工事)	4/21	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○

令和3年5月 第4回臨時会

議案第38号	令和3年度広野町一般会計補正予算(第1号)	5/27	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
--------	-----------------------	------	----	---	---	---	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

令和3年6月 第2回定例会

議案第39号	広野町議会議員及び広野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	広野町子どもの権利条例の制定について	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	広野町税特別措置条例の一部を改正する条例	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	広野町復興産業集積区域における町税の特例に関する条例の一部を改正する条例	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	広野町手数料徴収条例の一部を改正する条例	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税等の減免に関する条例の一部を改正する条例	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	工事請負契約の締結について(東町仮置場原形復旧工事)	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	工事請負契約の締結について(折木地区土砂採取区域災害対策工事)	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和3年度広野町一般会計補正予算(第2号)	6/11	10	9	8	1	原案可決	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号～52号	令和3年度各4特別会計補正予算	6/11	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	トリチウム他の放射性核種を含む汚染水の海洋放出方針の決定に強く抗議し決定の撤回を求める意見書	6/11	10	9	2	7	否決	○	×	×	議	×	○	×	×	×	×	×	×

令和3年6月 第5回臨時会

議案第53号	広野町農業委員会委員の任命に関する同意を求めることについて	6/25	10	9	4	5	不同意	×	○	○	議	○	×	×	×	○	×	○	×
発議第4号	広野町議会基本条例に関する調査特別委員会の設置について	6/25	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○



新型コロナウイルス

接種を終えて思っているはず？

高齢者等のワクチン接種が進み、現在では一般の方の接種予約及び接種が開始されています。

2回目の接種を終えた町民の方に、接種を終えて思うことを伺いました。



佐藤 順子さん
(上北迫)

コロナワクチン接種二回を終了して何の副反応もなく日々を送ることが出来ホッとしているが、また広野で陽性の方が出たこのことでまだまだ気を許せないそんな心境です。

電話での申し込みも直ぐにつながったが、できれば初回の時に二回目の予約ができればよかったです。

今回のワクチン接種に関しては関係の方々大変ご苦労様でございました。



坂本 紀一さん
(折木)

今日、全世界で新型コロナウイルスにより苦しめられている中、我が町でも10人の感染者が出ている。

滞りなく手続きが出来て、私も6月2日に2回目の接種が終わり安心してるところです。

これから年別にワクチン接種が進めばお盆過ぎには落ちついて来るものと期待しています。

歴史を見ると戦前、肺結核感染症が流行して多くの方が亡くなられたことを思い出します。

いつかは必ず終息するが、一日も早く克服し、健康で明るい日々が送られることを願うものです。

編集後記

本町を襲った東日本大震災・原子力発電所事故から十年経過、この間、令和元年東日本台風、新型コロナウイルス感染症、2月13日の地震等、度重なる複合災害に見舞われており、議会として、復興や生活再建に向け、各課題に取り組んでおります。

このような中、各国で新型コロナウイルスワクチン開発より、本町でも接種が進み感染リスクは徐々に収まることを期待、私たちに「不要不急の外出や三密回避」に出来るだけの協力が求められております。

経済、生活を、延期



町の花 ヤマユリ

- 発行・編集責任者 議長 北郷幹夫
- 広報委員会 委員長 阿部憲一
- 副委員長 渡邊正俊
- 委員 小磯利雄
- 委員 畑中天子
- 委員 北郷伯弘

次の定例会は9月です